

評議会だより

第421回評議会 平成2.3.13(火) 15:33~

(部局長等候補者の選考結果について)

経済学部長 砂川良和

附属学校部長 寺川智祐

(教員選考報告)

教育学部

教授1名 多和田眞一郎(国語教育学)

理学部

助教授1名 竹中茂夫(確率論)

医学部

講師2名 小山眞也(生化学第一)

内藤晃(放射線医学)

以上の報告があり、これを了承した。

(報告)

1. 平成3年度分新規概算要求事務日程予定表について

堅田主計課長から、資料により報告があり、これを了承した。

2. 平成2年度入学試験について

上里学生部長から、平成2年度A日程及び前期日程個別学力検査の実施状況及び前期日程の入学手続き状況について報告があったのち、後期日程個別学力検査の実施について協力方要請があった。

3. 理論物理学研究所の廃止に伴う関連要項の整備について

田中学長及び大内庶務課長から、資料により報告があり、国立学校設置法施行令の改正日をもって制定・施行することを了承した。

4. 前回評議会以降の主な行事及び今後の予定について

田中学長から、資料により報告があった。

5. その他

東広島市地区施設の調整手当について

野口事務局長から、東広島市での官署指

定に関する文部省及び人事院との折衝経過について報告があり、今後、調整手当の支給について確定次第、各部署あて通知する予定である旨、併せて報告があった。

(議事)

1. 理論物理学研究所の廃止等に伴う関連規程等の整備について

田中学長より提案、大内庶務課長より説明があり、別紙のとおり承認し、国立学校設置法施行令の改正日をもって制定・施行することとした。

なお、改正後の広島大学防災対策委員会規程第4条第16号の規定は、附属幼稚園の移転完了日の翌日から適用することとした。

2. 広島大学核融合理論研究センター規程の廃止について

田中学長より提案、大内庶務課長より説明があり、別紙のとおり承認し、国立学校設置法施行令の改正日をもって制定・施行することとした。

3. 広島大学機器分析センター規程の制定について

田中学長より提案及び説明があり、各部署で検討の上、4月10日開催の定例評議会に諮ることとした。

4. 附属図書館理論物理学研究所分室の廃止に伴う関連規程の整備について

田中学長より提案、大内庶務課長より説明があり、別紙のとおり承認し、国立学校設置法施行令の改正日をもって制定・施行することとした。

第422回評議会 平成2.4.10(火) 15:12~

(新評議員の紹介)

総合科学部教授 戸田吉信

文学部教授 有元正雄

藤原健藏

理学部教授 山田 耕司
医学部長 原田 康夫
医学部附属病院長 魚住 徹
歯学部長 岡本 莫
工学部教授 金丸 昭治
生物生産学部長 角田 俊平

(新オブザーバーの紹介)

附属学校部長 寺川 智祐
学生委員会委員長 牟田 泰三
広報委員会委員長 川上 英之

(本部新任者の紹介)

経理部長 柴田 一男(前 琉球大
学経理部長)
施設部長 森 和好(前 徳大
学施設部長)
庶務部庶務課長 金田 忠一(前 東京農工大
学庶務部庶務課長)
庶務部人事課長 堀江 克則(前 文部省大臣官
房人事課総務室庶務係長)
施設部企画課長 炭本 俊章(前 鳥根大
学施設課長)
事務局付 與那原 進(前 奈良女子
大学学生課長)

(留学生主幹発令予定)

(教員選考報告)

大学教育研究センター

助教授1名 大塚 豊

総合科学部

助教授19名 高谷 紀夫(アジア研究)
木幡 藤子(ヨーロッパ研究)
奥村 和久(社会文化研究)
秋葉 節夫(社会文化研究)
中達 啓示(社会文化研究)
阿賀岡芳夫(基礎科学研究)
於保 幸正(自然環境研究)
中越 信和(自然環境研究)
小林ひろ江(英語)
飯田 操(英語)
安仁屋宗正(英語)
鈴木 誠一(英語)
佐野 真樹(英語)
KOJIMA-RUH,
CHRISTEL HANNELORE
(ドイツ語)
杉浦 勉(フランス語)

小川 泰生(中国語)
三木 直大(中国語)
笠井 達哉(保健体育)
田畑 佳則(西条共同研修センター)
講師3名 柳澤 浩哉(日本研究)
早瀬 光司(自然環境研究)
白井 雅美(英語)

文学部

教授1名 岸田 裕之(日本古代中世史)
助教授3名 野間 文史(中国古代中世思想史)
曾田 三郎(中国史)
松本 陽正(フランス文学)

教育学部

教授2名 浮田 三郎(国語教育学)
今田 滋子(日本語教育学)
助教授1名 片上 宗二(社会科教育学)
講師1名 南 博文(教育心理学)

学校教育学部

教授3名 徳永 俊彦(理科教育)
難波 平人(美術教育)
長沢 泰子(障害児教育)
助教授2名 伊藤 圭子(生活科学教育)
船津 守久(障害児教育)
講師2名 前原 俊信(理科教育)
望月てる代(生活科学教育)

法学部

教授4名 吉原 達也(公法)
高城 和義(政治)
高橋 進(政治)
湯浅良之助(政治)
助教授1名 三井 正信(民事法)

理学部

教授1名 吉里 勝利(動物形態学)
助教授2名 笹淵 祥一(数理統計学)
谷本 能文(構造化学)
講師1名 土井 英雄(幾何学)

医学部

助教授1名 田中 義人(小児科学)
医学部附属病院
講師2名 佐倉 伸夫(小児科)
平井 敏弘(外科)

歯学部

助教授 1名 谷本 啓二(歯科放射線学)

歯学部附属病院

講師 1名 貞森 紳丞(第二補綴科)

工学部

教授 3名 八百 隆文(電子物性工学)

坂和 正敏(計数管理工学)

大竹 久夫(醸酵工学)

助教授 4名 迫原 修治(化学工学)

木梨 陽康(醸酵工学)

小埜 和久(醸酵工学)

山田 隆(醸酵工学)

理論物理学研究所

教授 1名 二宮 正夫(重力理論研究部門)

助教授 1名 須藤 靖(宇宙論研究部門)

原爆放射能医学研究所

助教授 1名 下方 浩史(核学・社会医学研究部門)

以上の報告があり、これを了承した。

(報告)

1. 広島大学学生部長候補者の選考日程について

鈴木庶務部長から資料により報告があり、これを了承した。

5月26日(土) 学生部長候補者の推薦
締切

6月1日(金) 選考委員会

6月16日(土) 新学生部長発令

2. 医学部と大韓民国忠南大学校医科大学との間における国際交流協定の締結について

原田医学部長から資料により報告があり、これを了承した。

3. 平成2年度広島大学入学試験状況について

上里学生部長から資料により報告があった。

4. 平成3年度国立大学第2次試験日程グループ表について

上里学生部長から資料により報告があった。

全国では、連続方式はA日程では増加、B日程では減少、分離分割方式は増加した。

5. 前回評議会以降の主な行事及び今後の予定について

田中学長から資料により報告があった。

(議事)

1. ドイツ連邦共和国ハノーファー医科大学との国際交流協定の締結について

田中学長より提案、田中学長及び山口国際主幹より説明があり、別紙のとおり締結することを承認した。

2. 広島大学機器分析センター規程の制定について

田中学長より提案、金田庶務課長より説明があり、別紙のとおり承認し、国立学校設置法施行規則の改正日をもって制定・施行することとした。

なお、この規程の制定に伴い、広島大学機器分析・データセンター設立準備委員会要項は廃止することとした。

機器分析センターが省令改正日をもって設置されることに伴う規程制定。

3. 広島大学大学院学則の改正について

田中学長より提案、金田庶務課長より説明があり、別紙のとおり承認し、本日付けをもって制定・施行することとした。

なお、教育学研究科日本語教育学専攻関係の改正は、平成2年4月1日から適用することとした。

教育学研究科日本語教育学専攻(修士課程)の設置及び本学大学院において、他の大学院又は外国の大学院等の学生を「特別研究学生」として受け入れて研究指導を行うことができるようにするための学則改正。

4. 広島大学特殊教育特別専攻科規程の改正について

田中学長より提案、金田庶務課長より説明があり、別紙のとおり承認し、本日付けをもって制定・施行することとした。

なお、改正後の広島大学特殊教育特別専攻科規程は、平成2年4月1日から適用することとした。

特殊教育特別専攻科に認定されている免許状の種類の変更に伴う規程改正。

5. 署名評議員の交代について

潮見評議員から有元評議員に交代することを承認した。

なお、期間は平成2年4月から平成3年9月までとすることとした。

6. 広島大学名誉教授の選考について

投票の結果、次の22名に名誉教授の称号を授与することを決定した。

田代嘉宏
古前恒
佐竹明
坂本賞三
横田輝俊
稲賀敬二
伊藤富美
大前明

中川淳
吉沢康和
奥田久徳
田中恭治
徳岡昭治
更井啓介
青木兼一
須澤利郎
河村祐治
椋代仁朗
寺内喜男
片島三朗
堤義雄
木村利榮

7. 5月定例評議会開催日の変更について

5月8日(火)を5月15日(火)に変更することとした。

